



日本製鉄の GX スチール「NSCarbolex Neutral」を使用したオフィス家具が 岩手県釜石市に採用

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）が提供する GX スチール^{*1}「NSCarbolex[®] Neutral（エヌエスカーボレックス ニュートラル）」^{*2}を使用した株式会社オカムラ（以下、オカムラ）製のオフィス家具（収納キャビネット 20 台、1 人用ロッカー 5 台）が岩手県釜石市の新市庁舎向けに採用されました。



< 釜石市に採用されたオフィス家具（収納キャビネット） >

釜石市では、2021（令和 3）年 10 月にゼロカーボンシティを表明するとともに、2024（令和 6）年 9 月には環境省 脱炭素先行地域に選定される等、地球温暖化対策に取り組んでいます。

今回の GX スチールを使用したオフィス家具の導入は、昨年 1 月のグリーン購入法^{*3}の制度改正も踏まえ、新市庁舎における環境配慮型製品の活用、鉄鋼業の GX 推進に寄与する取組みとして実施されました。

日本製鉄の GX スチール「NSCarbolex Neutral」及び社会の CO₂ 排出削減に貢献する高機能鋼材・ソリューション技術「NSCarbolex Solution（エヌエスカーボレックス ソリューション）」をオカムラに提供することを通じて、同社におけるカーボンニュートラル化実現のための協業を強化・推進することに、両社は合意しており^{*4}、本件はこの取組みの一環として位置付けられます。

日本製鉄は、あらゆる産業において CO₂ 排出削減が喫緊の課題であるなか、GX スチール「NSCarbolex Neutral」及び高機能製品・ソリューション技術「NSCarbolex Solution」の提供を通じ、お客様の脱炭素化・競争力向上、カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

*1 GX スチール

鉄鋼メーカーによる追加的な（GHG プロトコル スコープ 1 の）直接的排出削減行動による大きな環境負荷の低減があり、排出削減行動に伴う環境価値を一定のプレミアムとして経済価値化することを前提に、削減証書とともに供給する鋼材。

※GX スチールの定義の詳細は、日本鉄鋼連盟「GX スチールガイドライン」を参照ください。

*2 NSCarbolex Neutral

日本製鉄が実施した追加性のある削減プロジェクトによる CO₂ などの GHG（Greenhouse Gas、温室効果ガス）排出削減量を組織内でプールし、その削減量を任意の製品に配分して証明書と共に供給する鉄鋼製品であり、一般社団法人日本鉄鋼連盟が制定するガイドラインに準拠しています。

NSCarbolex Neutral を購入したお客様は、証明書に記載の GHG 排出削減量を、お客様が算定する組織レベルの排出量（GHG プロトコル スコープ 3 カテゴリー1）からの控除及びお客様が算定する製品レベルでの上流排出量からの控除として報告することができると解釈しています。

*3 グリーン購入法

グリーン購入法については、原材料に鉄鋼が使用された物品にかかる共通の基準値 1（プレミアム基準）として、①CO₂ 排出削減量実績が付されていること、②原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクルにおける温室効果ガス排出量を地球温暖化係数に基づき CO₂ 相当量に換算して算定した定量的環境情報が開示されていることを設定するとともに、基準値 1 による調達を積極的に推進すること等を含む政府としての基本方針が、2025 年 1 月に制定されました。

*4 詳細は、2024 年 11 月 12 日付のプレスリリースをご参照ください。

[オフィス家具のトップメーカー／株式会社オカムラとカーボンニュートラル化実現のための協業に合意～社会全体の CO₂ 排出量削減に貢献する製品・ソリューション技術 NSCarbolex により貢献～](#)

■ NSCarbolex Neutral の詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.nipponsteel.com/product/nscarbolex/neutral/>



■ NSCarbolex Solution の詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.nipponsteel.com/product/nscarbolex/solution/>



以 上

お問い合わせ : <https://www.nipponsteel.com/contact/>